モデルのトレーニング

最適化設定:バッチ学習

- ・事前学習の安定性とスループットを向上させるため、バッチサイズは 2048や4096など大きな数に設定するのが一般的である
- GPT-3やPaLMは学習中にバッチサイズを動的に増加させる戦略をとる
- GPT3のバッチサイズは、3200から320万トークンへ徐々に増加する
- バッチサイズを動的とすることは、学習プロセスを効果的に安定させることが示されている